

地元の工務店で活躍する卒業生

今回は、株式会社ワイズホームの日景明香さんをご紹介します。

日景さんは、2020年3月に秋田職業能力開発短期大

学校(以下、秋田職能短大)住居環境科を卒業し、4月に同社に入社。事務の仕事しながら建築設計に携わっています。日景さんに、現在担当している仕事について聞くと「お客様の希望を伺い、住宅の提案をするための図面を制作しています。確認申請の書

類を作成し、完成検査などの立会をすることもあります。最近ではお客様向けの補助金

の手続き業務も扱うようになりました」と笑顔で答えてくれました。高校生の時に参加したオープンキャンパスで、総合制作実習(卒業制作)の展示作品に興味を抱いたこと

から、秋田職能短大の住居環境科を志望したという日景さんは、「2年生の総合制作実習で『組立茶室』を制作し、東北職業能力開発大学校で開催される東北ポリテックビジ

ョン(総合制作の発表会)に参加したことが、学生時代の思い出です。計画段階から悩みも多く、行き詰ってばかりでしたが、試作や意見交換を繰り返して、納得いくものが完成して発表までのすべての時間が充実していました。」と話してくれました。

株式会社 ワイズホーム

日景 明香さん

秋田職能短大 令和2年3月卒

学であるため、建築を一から学び道具の安全な使い方を習得し、計画や施工など初めて知ることが多い中、放課後も残ってコツコツと地道な努力を積み重ね、様々なことにチャレンジしていました。その姿が印象的でした。

株式会社ワイズホームは、大館市の厳しい気候でも快適な室内を実現するために、全熱交換換気システムとダクト式エアコンを連動させ新鮮な空気を室内温度に近づけ、その空気を冬場は暖房、夏場は冷房し各部屋に送風する「AIR VEX」という独自の全館冷暖房システムを考案し、特許取得しています。地元就職を考えていた日景さんは、会社の概要を知り、CAD(Computer Aided Design:コンピュータ支援設計)の操作や住宅の建築に携わりたいという希望を叶えるために、2年

次企業委託実習で地元貢献する同社を志望し実務も体験させていたのだというので、これまでの学びや経験を活かせる仕事と実感し、「この会社で働きたい」と考えたそうです。

今後について「お客様が少しでも家を建てやすくするために、最新の情報を収集することに入れ、それぞれの希望に合った提案ができるようにしていきたい」と笑顔で語る日景さんからは、学生時代に増した「力強さ」を感じ

ました。現在、進路選択で悩んでいる高校生に対して「興味のあ

ることを見つけるためにも、大学や短大などで開催されるオープンキャンパス等に積極的に参加してみることをお勧めします。知らなかった仕事や自分が何を目指しているのかなど、新たな発見があるかもしれません。」とアドバイス

をいただきました。秋田職能短大では、実業高校の建築科などで学び、更にスキルアップして建築業界への就職を考えている方はもちろんのこと、日景さんのように普通科等で学び、初めて建築のことを学びたいという方にも建築の知識や技術・技能を身につけていただけるようなカリキュラムと設備機器を整えています。

日景さんのようにこれからの時代を担う若い世代が、大館に定着し、今後更に活躍してほしいと願っています。



CADで図面を作成する日景さん

秋田職業能力開発短期大学校 住居環境科教授 小笠原吉張